

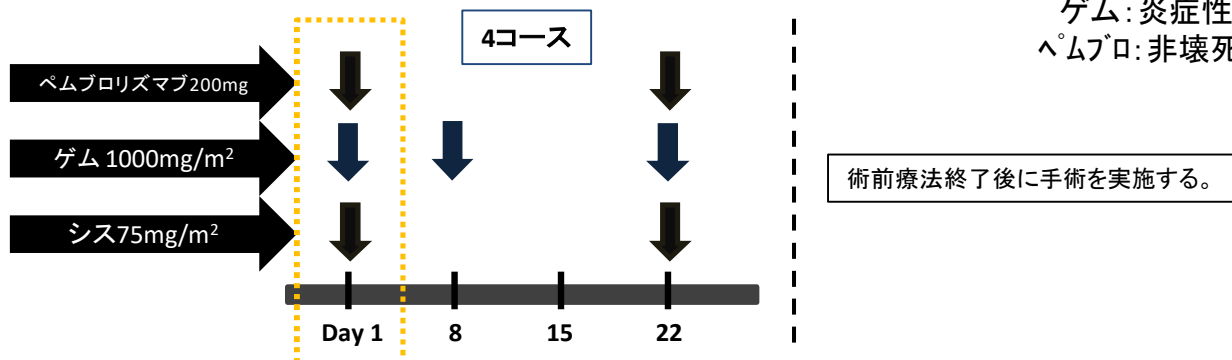
シス75+ゲム+ペムブロ+FPD療法(術前4C)

レジメン概要

投与はペムブロリズマブday1、シスプラチンday1、ゲムシタビン day1.8
投与は3週毎を1コースとし、4コース行う。
必要に応じて、day2-4にデカドロン錠8mg、
day1-4にオランザピン5mg 1×夕食後を内服する。
術前療法終了後に手術を実施する。

PVCフリー
フィルターあり
催吐リスク: 高度

細胞障害性分類
シス: 炎症性
ゲム: 炎症性
ペムブロ: 非壊死起因性



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注

硫酸マグネシウム.....8mL
KCL注20mEqキット.....1本
生食 1L.....1袋
* ルートキープもかねる
* フィルター付きのルートを使用すること!
メイン(2)以降の薬剤が届き次第、
500mL/hへ速度変更 300mL/h

Rp 02 点滴静注

生食 50mL.....1本
500mL/h

Rp 03 点滴静注

生食 100mL.....1V
キイトルーダ 200mg 200mL/h

Rp 04 点滴静注

生食 50mL.....1本
500mL/h

Rp 05 点滴静注

パロノセトロンバッグ0.75mg...1袋
デキサート注.....9.9mg
アロカリス注.....235mg
120mL/h

Rp 06 点滴静注

生食 100mL.....1V
ゲムシタビン 1000mg/m²
200mL/h

Rp 07 点滴静注

生食 50mL.....1V
500mL/h

Rp 08 点滴静注

生食 500mL.....1袋
シスプラチン 75mg/m²
* シスプラチン容量分を廃棄 500mL/h

Rp 09 点滴静注

生食 250mL.....1袋
* 側管からフロセミド(20)ワンショットあり
終了後、抜去 500mL/h

Rp 10 点滴静注

フロセミド20mg.....1A
* メイン(9)投与中に側管よりワンショット
看護師実施可

Day 1～4必要に応じて

Rp 01 内服 day2-4

デカドロン錠.....8mg

Rp 02 内服 day1-4

オランザピン錠...5mg 1×夕食後

注意

水分負荷をしていない為、
飲水の必要性を指導すること。

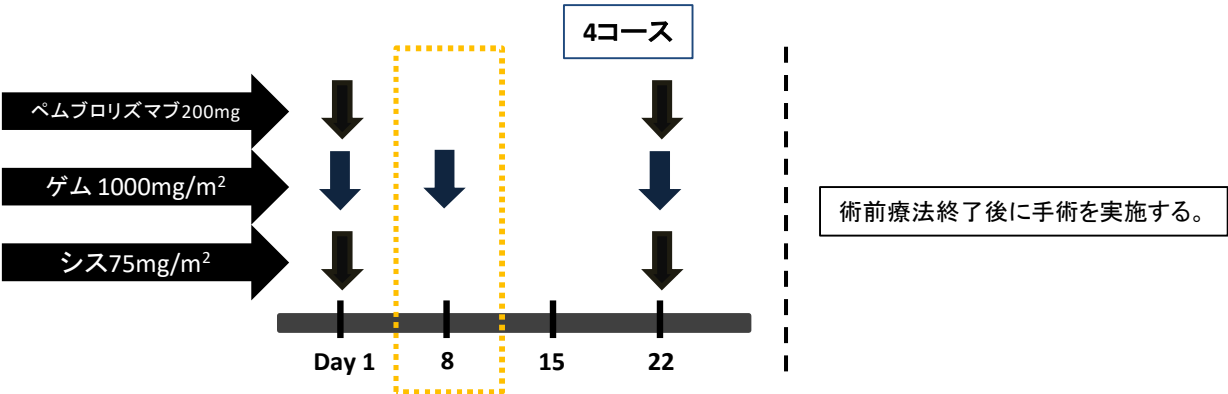
シス75+ゲム+ペムブロ+FPD療法(術前4C)

PVCフリー
フィルターあり
催吐リスク: 高度

細胞障害性分類
シス: 炎症性
ヘム: 非壊死起因性
ペムブロ: 非壊死起因性

レジメン概要

投与はペムブロリズマブ day1、シスプラチン day1、ゲムシタビン day1.8
投与は3週毎を1コースとし、4コース行う。
術前療法終了後に手術を実施する。



処方

Day 8

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
* ルートキープ 残廃棄可 10mL/h

Rp 02 点滴静注
グラニセトンバック1袋
デキサート注3.3mg
750mL/h

Rp 03 点滴静注
生食 100mL1V
ゲムシタビン 1000mg/m²
200mL/h

Rp 04 点滴静注
生食 50mL1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去